

# えのき通信



令和3年 7月20日(火)  
武蔵村山市立第九小学校  
校長 村山 博子  
特別支援教室「えのき」

## 1学期の指導が終わりました。

約3ヵ月の1学期の指導が終わりました。グループ指導でも、個別指導でも、回数を重ねるごとに少しずつ子供たちの緊張も解け、楽しく関わり合って活動しています。特に1学期最後のあるグループの時間では、たまたまその時間に休んだ児童がいた時、「最後だからみんな揃いたかった。」と寂しそうに話す児童がいました。仲間意識が芽生えていることに嬉しくなった出来事でした。

長い夏休みは、普段できないことにもチャレンジできる貴重な時間です。宿題はもちろん、読書や工作など趣味に没頭したり、家のお手伝いをしたりと、ふだんは時間がなくてできなかったことにもチャレンジさせてください。2学期に元気な子供たちに会うのを楽しみにしています。



## 9月の予定

2学期は、9月9日(木)からえのき教室の指導を開始致します。

### ☆個別指導計画(評価)について☆

特別支援教室「えのき」では、学期ごとに「個別指導計画」を一人ずつ作成し、保護者の皆様にお渡ししています。個別の指導計画は、個々の実態に応じた支援をするために作成するものです。保護者の皆様の意向も伺いながら、今後の指導にも繋げていけるものにしていきたいと考えております。1学期の個別の指導計画のお渡しについては、終業式の日(本日)に「通知表」と共にお子様に持たせます。是非、お子様の頑張りを認め、褒めてあげてください。

### ☆連絡ファイルについて☆

1学期の記録や作品などはファイルから取り外して、御家庭で保管をお願いします。ファイルは引き続き使いますので、2学期初めの指導日に持たせてください。

### ☆通級バッグについて☆

通級のための手提げバッグの御用意をお願いしております。まだの御家庭は夏休み中に御用意をして頂きますよう、お願い致します。

# 授業の様子



えのきタイムでは、「ラッキーコインゲーム」をしました。「ナビ」と「プレイヤー」に分かれ、ペアで協力してコインをゲットしていきます。

「前に大きく一歩。」や「右に少し一歩。」など、上手に指示を出しながらゲームをすることができました。

運動タイムでは、「オセロゲーム」を行いました。しゃがみながら動くのは思ったよりも運動量が多く、白熱した戦いが繰り広げられました。応援する方にも熱が入ります。「あったか言葉」を使って、プレイすることができました。



ものづくりタイムでは、七夕飾りの「吹き流し」と「ぼんぼり」を作りました。掲示を見ながら作り進め、分からないところは先生に聞いたり、友達同士で教えあったりする様子が見られました。作った飾りの一部はえのき教室の廊下に飾り、七夕らしい景色になりました。